

平成26年7月18日

お知らせ

情報提供先 : 出雲市政記者クラブ
島根県政記者会
米子市政記者クラブ

子供達が水辺で安全に利用してもらえよう 夏休み前に斐伊川(本川・宍道湖・中海・神戸 川)で安全利用点検を実施しました。

出雲河川事務所では、子供達が水辺に近づく機会が増加し始める夏休みを前に、河川水辺に接する護岸や公園と一体となった施設などの点検を行いました。

点検は4日間、当事務所の職員や市の職員、斐伊川河川サポーター、施設の利用者など延べ30人が参加し、転落や転倒の危険性はないか、つまづいたり滑ったりしないか、水辺周辺に深みがあったり、はまり込んだりしないかなど、利用上の安全性に視点を置き、点検を行いました。

今回の点検の結果、重大な危険性のある所はありませんでしたが、改善が必要と思われる箇所が15箇所ありました。その代表事例は別紙のとおりです。優先度の高い箇所から随時対応していきます。

なお、河川は安らぎや憩い、レクリエーションの場を提供してくれますが、自ら自然のもつ危険性も抱えています。

河川を利用される方々には、この点についても十分にご理解いただき、自らの責任で回避頂くようお願いいたします。

問い合わせ先



国土交通省

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所

副所長(技術)

たけべ まさみ
武部 真実

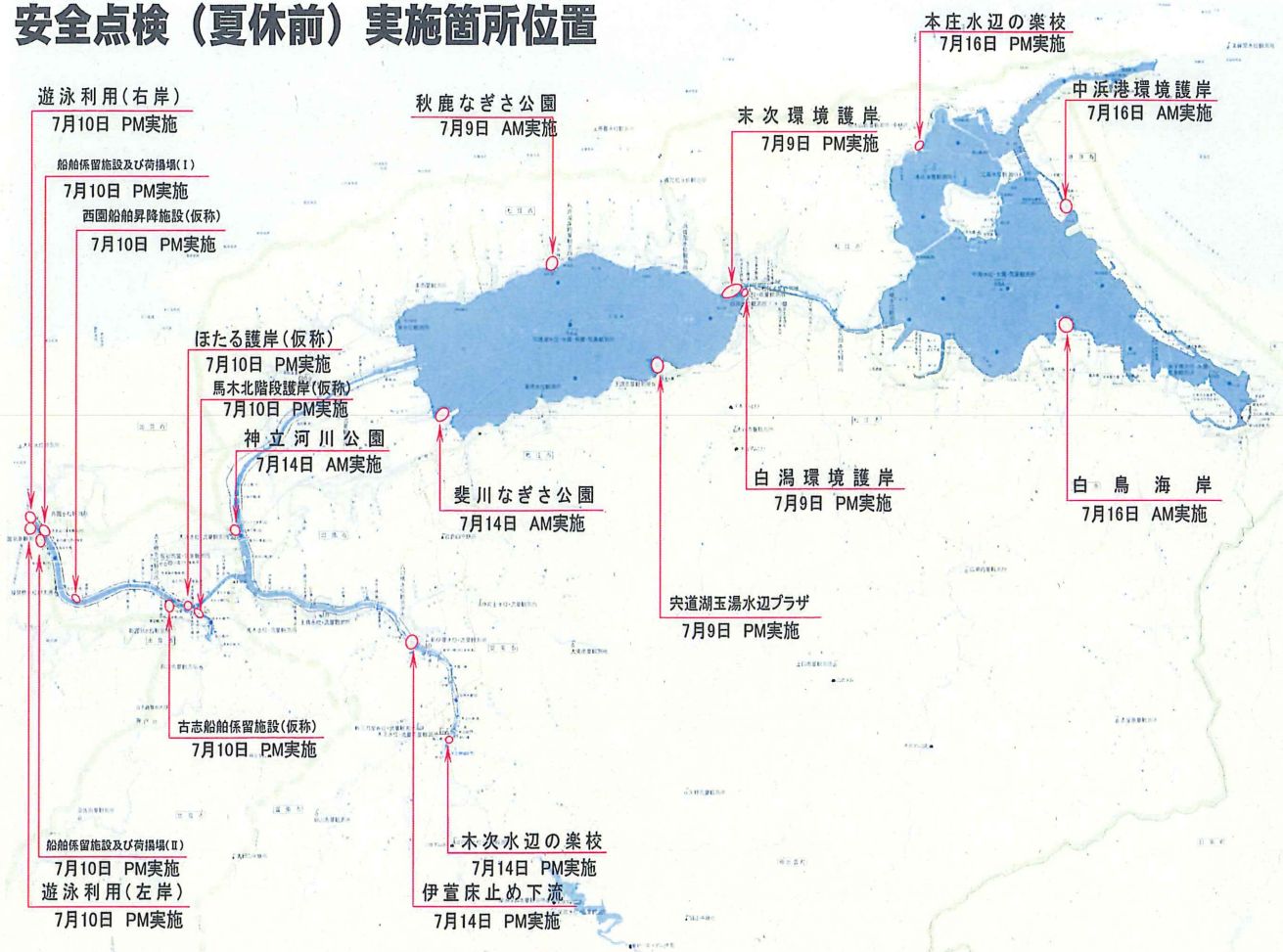
建設専門官

にしこり つとむ
錦織 務

電話:0853-21-1850【代表】

電話:0853-21-1765【直通:管理第一課】

安全点検（夏休前）実施箇所位置



【斐伊川河川サポーターと合同点検】

国土交通省出雲河川事務所では、ボランティアで河川に関する情報を伝えるほか、河川愛護思想の普及・啓発活動を行っていただく「斐伊川河川サポーター」を13名任命しています。今回の河川安全利用点検には、斐伊川河川サポーターの方も加わっていただき、利用者の視点からも点検を行いました。

【伊萱堰床止め下流】



斐伊川でカヌーをされている河川サポーターと一緒に点検を行いました。本来、利用施設ではありませんが、貴重なご意見をいただきました。

【神立河川公園】



神立河川公園で毎朝、グランドゴルフをされている河川サポーターと一緒に、公園内の点検を行いました。

改善必要箇所(代表事例)

秋鹿なぎさ公園



ふとん籠が破れ、詰め石が散乱するとともに番線が突出して、危険な状況になっていました。

カヌーやボートの昇降場所にも近いので、夏休みまでに補修を行います。

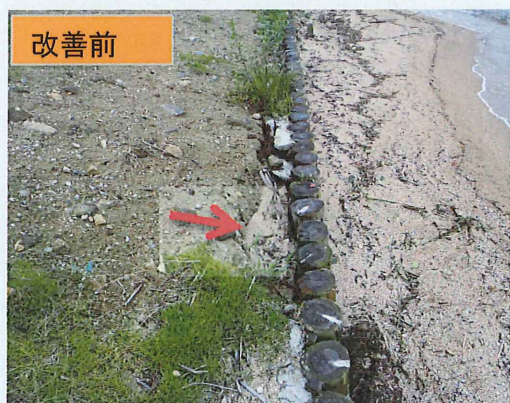
白湍環境護岸



白湍環境護岸の階段護岸の一部が剥がれていました。

松江市の憩いの場、白湍公園に近接した場所で、人の往来があるところなので、夏休みまでに補修を行います。

宍道湖玉湯プラザ



玉湯川左岸の提脚部分の木杭の間から吸出を受けており、一部崩落していました。夏休みを迎え、子供達が水辺で遊ぶことが多いので、公園管理者の松江市が点検後、補修を行いました。